

2016年2月29日

横浜市立青葉台中学校 学校だより 自由と規律 - 3月号

Tel 983-1062 Fax 983-7103

E-mail: y2aobada@edu.city.yokohama.jp

発行者: 青葉台中学校 校長 脇山 幸之

今月はいよいよ学校の年末・年始で卒業式、それに続く入学式と「晴れの日」が連続します。何となくそわそわ落ち着かない日が続きますが、みんなで良い学年の終わりとしましょう。でも、待っていてもそれは実現しません。自分がその気持ちを持ち、実際に良い学年の終わりとするための行動が要求されます。みんなで考えてそう努めてください。

最近よくあちこちで「教養」ということが言われますが、今月はこの教養について考えましょう。以前から、自分のアイデンティティを築きなさいと言っていますが、自信をもって言うためには一定の教養が必要となります。

では教養とはなんのでしょうか。文部科学省は、教養とは、「個人が社会とかかわり、経験を積み、体系的な知識や知恵を獲得する過程で身に付ける、ものの見方、考え方、価値観の総体である。新しい時代を生きるための教養として、社会とのかかわりの中で自己を位置付け律していく力や、自ら社会秩序を作り出していく力が不可欠である。主体性ある人間として向上心や志を持って生き、より良い新しい時代の創造に向かって行動することができる力、他者の立場に立って考えることができる想像力がこれからの教養の重要な要素である。また、時代がいかに変わろうとも普遍的な教養がある。さらに、教養を形成する上で、礼儀・作法をはじめとして、体が持っている常識感もその根底にある」と定義づけています。むずかしいですね。でも言わんとすることは、わかんと思います。

昔は旧制高校というものがありません。そこでいろんな学問、つまり哲学・文学・歴史・数学・物理などについて語り合い、社会のことを論じ合い、スポーツに興じたりしてその当時の学生は、多くの時間を、教養について、十分に時間を取って語り合っていました。そこで培った考え方やコミュニケーションのとり方が、その後の日本の高度成長を支えた人たちの原動力になったと言っても過言ではないと思います。例えば、最近では、保険会社会長出口治明さんは、「教養とは人生における面白いことを増やすためのツールであるとともに、グローバル化したビジネス社会を生き抜くための最強の武器である。」その核になるのは、「広く、ある程度深い知識と、腑に落ちるまで考え抜く力。」と言われてます。元外交官の佐藤優さん、「教養は最高の武器」と口々に、教養の重要性を説いておられます。私自身も、そう思います。が、そんなに真剣に考えなくとも、教養は自分の人生を明るく楽しくしてくれると思います。解剖学の大家養老孟司さんは昆虫の大家でもあるし、青山学院大学教授の福岡伸一さんは専門外のフェルメールの絵を愛している。こういうことを知っていると、関係ない分野でも楽しむことができる。何かの時、それについて、全く知らない人とも会話が楽しめる。教養とはそういうことも実現してくれるのです。

今月は、学校では各学年で、百人一首を楽しみました。みんなが努力して覚えたと思います。これは、日本にしかない貴重なものです。これからみんなの人生で、それは1つの教養となります。日本人としてのアイデンティティにもなります。少しでも興味のある人は、継続して時間を見つけて愛読してください。きっと大人になった時、爽やかな気持ちで過ごす時間を持つことができるし、少し得した気分が湧くと思います。皆さんは、誰のどの句が好きですか？なぜですか？この31文字に表現される、雄大な風景、複雑な細やかな心境、晴れやかな気持ち、別れのさびしい気持ち。どれをとっても日本人に生まれてよかったと思いませんか？それを味わう気持ちが自分のアイデンティティになります。つねに、教養を意識しなくとも、これらを愛していると自然に教養のある生活になります。ちなみに私が好きな歌は、以下のものです。紹介しておきます。ただ百人一首ではないのですが、百人一首選者の定家の句です。本歌取りが好きな定家は万葉集から作りました。目に浮かんできませんか、雪の深々と降る夕暮れの光景。では味わってください。

これも教養の一つかな。

「駒とめて袖（そで）うちはらふ陰もなし佐野（さの）のわたりの雪の夕暮れ」（新古今集・藤原定家）

〔訳〕馬をとめて袖の雪を払う物陰もない。この佐野の渡し場の雪降る夕暮れ時よ。

なお、定家の百人一首の歌は「来ぬ人をまつほの浦の夕風に 焼くや藻塩の身もこがれつつ」です。

○このコーナーではいろんな数字(データ)を記載、その数字を見て考えていただきたいのです。さーどうしましょうか？

平成27年の6月号に今年度の横浜市の予算を紹介しましたが、今回平成28年度の予算の概要がわかりましたので、少し紹介します。ただ現在議会で審議中ということもあり最終決定ではありません。

2013	2014	2015	2016
1兆3986億円	1兆4182億円	1兆4955億円	1兆5143億円
—	196億1.4%	773億5.4%	189億1.3%

一般会計予算 (昨年比 1.3%増)

2013	2014	2015	2016
822億円	883億	939億	970億
—	21億2.5%	56億6.3%	31億3.4%

教育予算 (昨年比 3.4%増)

* 横浜の教育費のトレンドとして、全予算に対し、教育費は全体の占める割合が以下のように経過しています。平成16-18年；約7%、平成19-23年；約5.6-6.0%、平成24-27年；約6.2-6.4%、平成28年度；6.2% となり今年も例年通りです。しかし全体の予算の伸び1.3%からすると3.4%増えているのは、素晴らしい！と思います。中学校のハマ弁で4億8200億円をかけて、H28年度中実施予定です。

3年生 受験が修了間近

このお便りが出る時と並行して3年生の公立高校の結果発表が判明しています。希望通りに努力が実った人、希望通りにいかなかった人、いろいろです。結果が良かった人も、結果を真摯に受け止めて反省するところはしっかりと反省してください。それが次につながります。今年は一通り一定の結果が出ました。ご家庭でのご支援もしっかりあり、皆さんが、本番に最高の状態を作ること成功できたんだらうと思います。合格おめでとう！！他県受験の人がいますので、その人たちの結果が出て最終になります。29日、進路が決まった人も、青葉台中のみんなが結果を得るまで、もう少し時間がかかることを理解してください。そして仲間として静かに見守り最大の応援をしてください。

学校家庭地域連携事業総会が開かれました。(23日)

青葉台中学校区の今年の活動を振り返り、来年への期待をこめ年度末総会を行いました。年間を通じて行った行事 町内会の方々とコラボして行う行事やパトロールへの参加などについて反省しました。特に定期的に行われる清掃活動、今年も行った地域づくり座談会(7/6)、ふれあいコンサート(11/24)、などの素晴らしさを改めて語り合い、次年度への抱負を確認しました。H28年度の座談会は7月4日(月)、ふれあいコンサートは11月29日(火)で確認し合いました。また是非ご参加ください。

学校家庭地域連携事業の青葉区内の情報交換会が開かれました。(3日、青葉区役所会議室)

年に一度この時期に青葉区内の小中学校が一堂に会して、各中学校ブロック単位で、①今年の振り返り、②他ブロックの活動を学習し、③来年の企画への応用を検討する というような議論が行われました。地域の中学生の力への期待が大きく、防災での活躍する場を設けたり、地域にお住いの高齢者の見守りに一役買える方法を検討していけばと話が出されて、どの地域も一層考える時間が持てました。

小学生部活動体験(2日)、新入生保護者説明会(8日)、小6授業参観・生徒会説明会(9日)

年度末になり、新年度の新1年生への説明会や、体験活動が行われました。初めての子どもさんを入学させる保護者の方は、不安が先に立つようで、真剣に説明会で理解いただく努力をしました。不明点は、放っておかないで遠慮なく学校に訪ねていただきたく思います。来年新入生である小6年生は授業や部活動を興味深く見学・体験していたようです。はつらつと4月5日の入学式には来校ください。楽しみに皆でお待ちしています。

1,2年生福祉体験(12日)

当地区の社会福祉協議会のご協力により今年も1,2年生が福祉体験と称して、①アイマスクを用いて目の不自由な方の体験 ②車いす体験を体験させていただきました。ご協力くださった方には大変お世話になりました。これぞ、体験型授業の典型で、口頭の説明では通じないところも、実際にやってみると、まさしく百聞は一見にしかずの時間でした。こうして 中1,2年生は、実際の生活で困っている方々を思いやれる人に成長してくれるのだと思いました。とても何事にも代えられない時間を過ごせました。

地域防災訓練(13日)

地域防災訓練を13日土曜日の午前中実施しました。中学生は剣道部、テニス部、吹奏楽部が参加して、地域の方々と一緒に心肺蘇生法の訓練、地下貯水槽からの取水訓練、体育館への収容訓練などが実施されました。非常時に配置されているLPガスを使っての吹き出しが訓練として行われ、すいとんがふるまわれました。ご協力いただいた町内会の方ありがとうございました。

期末テスト1,2年(17-19日)、3年(22-23日)、1,2年学力状況調査(24-25日)

それぞれの学年で有終の美を飾ろうと最初の方で書きましたが、その一部になる最後の期末テストが行われました。みんなは熱心にそれぞれのテストに挑戦していました。それぞれにとって納得のいく結果が出せたでしょうか？

福祉委員会、施設訪問(19日)

今年最後の施設訪問が行われて施設の方々に喜んでいただけました。3年生も参加しました。吹奏楽部の演奏にあわせ、お年寄りの方は楽しまれました。またマジックの出し物もありとても良い時間となりました。

3年生特別時間割 (3M Wizard, Disney Sea, 百人一首大会, 防災体験学習, 福祉講演会(車いすバスケットの方)など)

このプログラムが始まるといよいよ学年末だなど学校が感じる時間になります。3年生の公立高校の試験が終わったら、卒業式に向けて様々な準備を行います。その間で最後の義務教育の総仕上げと、思い出つくりの仕上げになります。そのほかにも球技大会なども行います。

- ① 3年間ともに中学校生活を送ってきた仲間と今年はディズニーシーに卒業遠足としていきました。(25日)。思い思いのグループで思い思いのアトラクションを楽しみました。楽しい時間はあつと過ぎてみんなが帰りがたい有意義な時間を過ごしました。
- ② 住友スリーエム社からの理科の出張授業：私が勤務していた会社では3M Wizard Program(魔法使いが理科の楽しさを教えてくれるというプログラムを研究所の若手研究者(今回の来校者；阿部氏、布氏、川越氏、堀川氏、原賀氏)がボランティアで出張授業をするというプログラムがあります。それを利用して本校では初めてになりますが、「DNAの解析」の実験を選び校長と一緒に、バナナと人の口の中の粘膜からDNAを取り出す実験をクラスごとに実施しました。取れないと思っていたDNAを思ったより簡単な方法で、短時間で取り出しました。そして2つの違いを比べてみました。3年生は口々に「すごい」と言って感動していました。(24, 26日)
- ③ 百人一首がこれからあります(4日)。これからの人生での教養にもなる百人一首を楽しんで下さい。
- ④ 消防署の方に来ていただいて、防災体験学習、保護司・学校薬剤師さんからの薬物乱用防止講座、車いすバスケットの方から福祉についてのご講演をいただきます。総集編とはいえ、素晴らしい体験学習になります。ご関係の方、ありがとうございます。そして、晴れやかに卒業式を全員参加協力で成し遂げてください！！



これが3M Wizard
魔法使いのキャラクターです。

* 生徒会の活動 (敬称略)

- *19日、CGA活動。春に向けて、グラウンド周りの土取り、プール回りの草取り、落ち葉清掃など。学年末に向けて、有終の美を飾る様にしてほしいとともに、身の回りを整理整頓しきれいにしましょう。
- *次年度から、本部の役員の選挙規定を変更することを検討中です。立候補した人が適切に本部役員として活動できるための変更です。現行制度の欠点である、「場合により、落選者がいるのに合わせて欠員が出るという弊害」をなくそうとするためのものです。多くの人でじっくりと議論して慎重に進めましょう。

* PTA、部活動振興会 の活動

PTA: スローガン：青中に行こう！知ろう！楽しもう！子どもの笑顔のために！

*2月12日年度末総会の報告がなされました。内容は平成28年度の本部役員、会計監査の承認、と平成27年度の会計の中間報告でした。多くの方のご協力で、以下のように決定されました。新年度1年間、よろしくお願いいたします。(敬称略)

会長： 工藤 祐子
副会長： 渡部 清美、渡邊 桂子
書記： 池崎 未来
会計： 金子 輝絵
会計監査： 譲原 久美、山下 陽子

*8日、新入生保護者説明会でPTAの活動についての説明を実施頂きました。中学生に在る時期の子どもと一緒にその時期の家族の楽しみとして、PTA活動を通じて皆さんも参加し、学校にどんどんお越しく下さい。

*3月2日、ガーデニングを実施していただきます。春に花のある空間を飾る！それに備えて、よろしくお願いいたします。

部活動振興会: スローガン：自分を信じて、仲間を信じて、夢に向かって突き進め！

*8日、PTAと同様に、新入生保護者説明会で部活動振興会の活動についての説明を実施頂きました。中学生にとってとても重要な活動の一つである部活動。親として参加して一緒に子どもたちと、わくわくハラハラ、時々、笑い、また悔しがることを実践してください。

